



車載Android Framework / HALシステムエンジニア

募集職種

採用企業名

株式会社サファイアストリーム

求人ID

1600693

業種

ソフトウェア

会社の種類

外資系企業

雇用形態

契約

勤務地

東京都 23区, 港区

最寄駅

山手線、 高輪ゲートウェイ駅

給与

600万円 ~ 1400万円

勤務時間

フレックスタイム (9:00 ~ 18:00 or 10:00 ~ 19:00、1H休憩)

休日・休暇

完全週休二日制 (土日)

更新日

2026年08月28日 14:00

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

日常会話レベル

日本語レベル

ビジネス会話レベル

最終学歴

大学卒 : 学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

■募集背景

SST (Sapphire Stream Technology) ジャパンでは、国内大手自動車メーカー (OEM) 向け次世代IVI (車載インフォテインメント) システムの共同開発プロジェクトに深く参画しています。本プロジェクトでは、QNX (Hypervisor/仮想化) と Android Automotive OS (AAOS) を融合させた最先端のアーキテクチャを採用しており、上位アプリケーションから下位ハードウェア層 (HAL) に至る全リンクの技術課題を解決し、ソフトウェア定義自動車 (SDV) 時代の新しいモビリティ体験を創出します。

【職務内容】

車載Androidシステムにおける中下位レイヤのアーキテクチャ設計および開発を主導し、ソフトウェアとハードウェアの境界を繋ぐ役割を担っていただきます。

・ Android Framework & HAL層の設計・カスタマイズ

次世代IVIシステムにおけるAndroid Framework層およびHAL（Hardware Abstraction Layer）のコア機能設計、カスタマイズ開発、およびシステム全体のパフォーマンス最適化。

・ クロスレイヤ（Java & C++）開発とマイグレーション

JavaおよびC++を用い、上位フレームワークから下位のシステムサービス、さらにはハードウェアドライバに至る通信経路を構築する

メモリリーク、システム死鎖（デッドロック）、リアルタイム性不足など、低レイヤ特有の難易度の高いシステム安定化課題の特定と解決

・ 国内大手OEMとの技術折衝・要件定義

国内主要自動車メーカー（OEM）の技術専門窓口として直接対話し、顧客の潜在ニーズを汲み取りながら、技術的な実現可能性（Feasibility）の検証、仕様提案、および技術成果物のデリバリーを主導する

・ 車内通信・OS間連携の最適化

Androidシステムと下位OS（QNX / Hypervisor）間の通信メカニズム（Binder、IPC、共有メモリ等）、データインタラクションの最適化

車載ネットワーク（CAN / LIN / 車載イーサネット）から取得する車両信号のシステム統合および受信処理の最適化

【雇用形態】

契約社員

【給与】

年収：600～1400万円

【就業時間】

フレックスタイム

9:00～18:00 or 10:00～19:00（1H休憩）

【勤務地】

東京

【休日休暇】

- ・ 年間休日125日以上
- ・ 完全週休二日制（土日）
- ・ 夏休み（5日）
- ・ 有給休暇：試用期間を経てから初年度10日付与（継続年数に応じて増える）

【待遇・福利厚生】

- ・ 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険）

スキル・資格**【必須条件 (MUST)】**

- ・ 車載システム開発のバックグラウンド
- ・ IVI、デジタルコックピット、または車載ECUの開発プロジェクトにおける実務経験（必須）
- ・ Android FrameworkまたはAndroid HAL（HIDL / AIDL）の設計・開発実務経験。

【歓迎条件 (WANT)】

- ・ 言語・技術スタック：JavaとC++両方を用いた開発実務経験、およびオブジェクト指向設計（OOD）の深い理解
- ・ 車載システムの要件定義（上流工程）の実務経験、またはOEM（自動車メーカー）に対する直接の技術提案・仕様調整の経験
- ・ Qualcomm（高通）等の主要な車載SoCプラットフォーム、およびQNX / Hypervisor環境上での開発・デバッグ経験
- ・ 車載診断プロトコルや車載ネットワーク（CAN/LIN）に関する知識。

【語学力 (Language)】

日本語：ビジネスレベル（日本のOEM顧客と単独で技術会議・要件定義が行えるレベル）

英語：技術文書の読み書きレベル（海外のプラットフォーム開発チームとのテキストベースの技術連携ができるレベル）

【選考について】

- ・ 選考フロー：①書類選考 → ②面談2～3回 → ③内定

会社説明